



トロフィーを賭けた26台の戦い!!



坂口さん/ロックバギー

オーバークラス優勝!

パイプフレームバギーで参戦した坂口さんは、安定した走り方で着実にポイントを取った。2セクで唯一完走を果たし、他の選手に大きく差をつけ優勝を獲得。また、総合でも1位となりウテとバギーの実力を見せつけた。



広島さん/JA11C改

アンダークラス優勝!

普段は通勤車のSJ30で参戦。外観はノーマルに近く550ccのエンジンながら、3セクで好タイムをマーク。オーバークラスさえ寄せ付けない見事な走り、アンダークラス優勝と総合ランキング2位を果たした。



山口さん/JA11



塘口さん/SJ30



TJラングラー/鳴海さん



鳩野さん/JB41



高橋さん/BJ74



安永さん/J54



渡邊さん/SJ10



吉丸さん/JA11



浜田さん/BJ73



川原さん/HZJ73



山本さん/BJ44



本田さん/BJ41



林さん/BJ41



中島さん/ロックバギー



坂井さん/JA71

オーバークラス準優勝!

JA71ベースながら、脚回りや駆動系は大幅に変更されている。660ccのエンジンながら、1セクは上位で折り返すほど。2セクのテープタッチで減点されたものの、3セクで最速タイムを叩き出し、準優勝につながった。



松村さん/PZJ70



小野さん/CJ7



高橋さん/JA11

アンダークラス準優勝!

通勤からトライアル、ロッククロリングまで1台でこなすオールマイティな車を目指している高橋さん。1、2セクともポイントゲットを果たし、3セクでほかの選手とは違うライン取りが功を奏し好タイムでゴール。



丸山さん/FJ43



竹林さん/ディフェンダー



福田さん/80



羽田さん/CJ7



内村さん/BJ41



興梠さん/CJ7



オーバークラス優勝者の坂口さん(左)と2位、3位の入賞者(右)。優勝は2セクで完走したことが最大の勝因となった。



アンダークラス優勝の塘口さんと入賞した選手たち。アンダークラスは僅差で勝敗が決まった。

オーバークラス					
順位	氏名	1Sec.	2Sec.	3Sec.	Total
1	坂口遼男	400	100	290	790
2	坂井保之	400	-10	300	690
3	本田真之	390	0	270	660
4	鳩野雄二	230	100	280	610
5	林利直	300	0	240	540
6	川原洋介	300	0	210	510

アンダークラス					
順位	氏名	1Sec.	2Sec.	3Sec.	Total
1	塘口研吾	400	50	290	740
2	高橋和幸	400	30	270	700
3	安永拓海	400	0	300	700
4	渡邊純一	400	-10	250	640
5	山口景玄	400	-30	260	630
6	吉丸健児	290	0	280	570

いかに稼ぐかも勝敗を左右する結果になった。選手たちは白熱したドライビングで果敢に攻めていたが、フタを開けてみれば完走したのはたった1台のみ。非常に難しいセクションとなった。

2セクでスタックした車両が予想をはるかに超えていたため、3セクを大幅に短縮してのスタートとなった。ここでは下りのキャンパー地形のため車両コントロールとアクセルワークがカギ。結果は2台が途中スタックによるタイムオーバーで、その他の選手は全てゴールをくぐった。

大会終了後の選手たちは疲労感こそ滲ませていたが、どこか満足げだった。今回は天候状況が変わったため、難度の高い大会になったが、腕自慢のオフローダーの皆さん、次回のSIMEXCUPへ挑戦してみてもどうだろうか。



阿蘇特有の黒土に加え、雨によってコンディションが一変。泥濘路と化したコースで、車体コントロールに苦戦する選手(左)。ディフェンダー(上)とランクル80(下)は重量クラスらしく、迫力と安定感あふれる走りを披露してくれた。

熊本県

Special Event Report

SIMEX CUP in 夢大地

■主催:トレイル ■開催日:2月22日(日) ■開催場所:熊本阿蘇・夢大地 ■レポート:サイメックスカップ事務局



初開催サイメックスカップ 記念すべき栄冠は誰の手に?

第1回サイメックスカップの火蓋が切って落とされた雨が降り、泥濘地に変身した難度の高いコースを相手に選手たちは自慢のドライビングテクニックを披露してくれた



1セクでスタート後すぐにスタック! スタッフが手伝うもお手上げ状態のジムニー。



優勝を狙ってロックバギーで参加したが、無念にも今回のコースには勝てなかった。



スピードをつけて前進するランクル70だがぬかるむコースに足を取られ失速!



2セクで唯一完走を果たしたロックバギー。熱い走りを披露してくれた。

まるでマレーシアのジャングル 厳しいコースに誰もが苦戦!

2月22日、熊本阿蘇の夢大地にてSIMEXCUP in 夢大地が開幕された。総計26台の車両に選手とギヤラーたち約130名が一堂に集まった。

この大会ではタイヤ外径33インチを境にアンダークラス、オーバークラスと2クラスに分けて3つのSSで競技を行った。1セクと2セクは通過と完走のポイントでの合算、3セクはトライアルによるタイムポイント制に。全セッションのポイントを合計したもので順位を決定する。

1セクは比較的短く平坦なコースだったが、スタートして間もなく大きなロックの岩が選手達を苦しめていた。

2セクが始まる頃、ちょうど天気は雨に変わりコース状況が一変。足下はドロドロになるほどで、あまりの悪条件にスタートラインに着くことさえ困難な選手も続出した。

ロングコースに設定された2セクは、スタートからゴールまでの高低差が約40メートルほどの起伏になっている。選手が持つドライビングテクニックを存分に発揮できるように作られているのだ。また、コース内にはポイントも設定。ここで得点を